

第97期 ミニディスクロージャー誌

# 営業のご報告

平成19年4月1日—平成20年3月31日

[www.first-bank.co.jp](http://www.first-bank.co.jp)

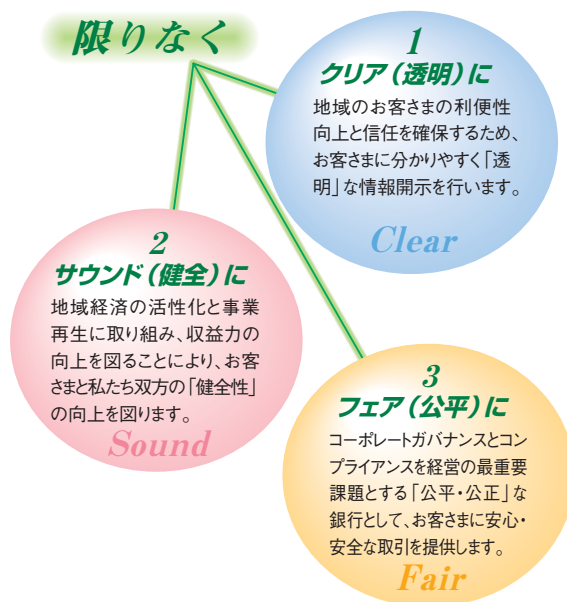




## CONTENTS

ごあいさつ	3
事業の概況（企業集団）	4
業績ハイライト（単体）	5
格付けについて	6
自己資本比率について	7
金融再生法開示債権	7
地域密着型金融推進の取組み方針の進捗状況	8
地域への貢献	9
トピックス	10
お知らせ	11
連結貸借対照表	12
連結損益計算書	12
連結株主資本等変動計算書	12
貸借対照表	13
損益計算書	13
株主資本等変動計算書	13
株式会社のご案内	14
役員	14
連結子会社の状況	14
店舗のご案内	15
店舗外ATMのご案内	16

## 経営理念



## 当行の概要

設立年月日 昭和19年10月1日

資本金 80億円

本店 富山市総曲輪二丁目2番8号

店舗数 67店

従業員数 751名

(平成20年3月31日現在)

## ごあいさつ



取締役頭取

西田 純二

皆さまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

ここに当行第97期の営業の概況と決算の状況につきましてご報告申し上げます。

平成19年度の日本経済は、年度半ばまでは設備投資計画が4年連続の2桁増を見込むなど、好調な企業業績や新興・資源国の旺盛な需要による外需が底堅く推移したこと等を反映して、順調な景気回復が続いてまいりました。

しかし、その後の原油をはじめとした原材料価格の高騰や米国のサブプライムローン問題に端を発した世界経済の先行き不安が日本企業の景況感に大きな打撃を与えたことから、3月31日の東京市場での日経平均株価は前年同日に比べ27.5%の大幅下落となりました。また、財務省と内閣府が発表した法人企業景気予測調査においても、企業の景況判断指数は1～3月期では過去最悪の水準となりました。

当行グループの主要営業基盤である北陸地区経済においても、景気を索引してきた製造業が3年ぶりにマイナスに転じたことから、景況感の悪化が鮮明になってきております。また、輸出依存度が高い北陸の企業にとっては、円高による収益の下振れ懸念もあり、景気減速への強い警戒感が出ております。

このような金融経済環境のなかで、当行グループはこの1年間適切な対応を図りながら、経営全般にわたる効率化、健全化に向けた取組みの強化に努めるとともに、株主さま並びにお客さまの多様化・高度化するニーズへの対応や、利便性向上に向けた体制の整備を図ってまいりました。変化の激しい時代ではございますが、当行は、これからも多様で良質な金融商品・サービスの提供に努め、地域経済の活性化、地域社会の発展に寄与してまいり存でございます。

今後とも何卒一層のご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成20年 6月

## 企業集団の主要な事業内容

当行グループは、当行、子会社及び子法人等5社で構成され、銀行業務を中心にリース業務等の金融サービスに係る事業を行っています。  
〔銀行業〕

当行の本店ほか支店・出張所66店において、預金業務、貸出業務、為替業務、商品有価証券売買業務等を行い、グループの中心と位置づけております。

また、富山ファースト・ビジネス(株)において、銀行事務代行業務等を行っています。

〔リース業〕

富山ファースト・リース(株)及び富山ファースト機販(株)において、各種のリース業務を行っています。

〔その他業務〕

富山ファースト・ディーシー(株)において、クレジットカード業務を行っています。また、(株)富山ファイナンスにおいて、信用保証業務等を行っています。

## 企業集団の事業の経過及び成果

譲渡性預金を含めた預金等につきましては、お客さまへのサービス向上を旨として営業基盤の拡充に努めました結果、個人国債等一部金融商品にシフトしましたが当期中に15億円増加し当期末残高は8,877億円となりました。

貸出金につきましては、個人向け住宅資金、地方公共団体ならびに地元中堅・中小企業を中心とした資金需要に積極的にお応えしてまいりました結果、当期中に174億円増加し当期末残高は6,782億円となりました。

有価証券につきましては、資金の効率運用のため、国債や地方債等の引受や購入に努めました但し株価の大幅下落等により、当期中に301億円減少し当期末残高は2,673億円となりました。

外国為替業務につきましては、当期中の取扱高は前年に比べ74百万ドル増加し10億31百万ドルとなりました。

損益状況につきましては、当連結会計年度の経常収益は、貸出金利息がボリュームの増加等により増加しましたが、有価証券利息配当金等が減少したことにより、資金運用収益は減少しました。しかし、株式等の売却益が増加したことから285億81百万円（前連結会計年度比2.4%増）となりました。一方、経常費用は、不良債権処理費用の減少等がありましたが、預金金利の引上げ等による資金調達費用が増加したことから227億62百万円（同2.8%増）となりました。この結果、連結経常利益は58億19百万円（同1.1%増）、連結当期純利益は27億19百万円（同4.9%増）となりました。

## 対処すべき課題

金融界におきましては、保険取扱商品の拡大、銀行代理店制度の見直しや郵政民営化など各種規制緩和がますます進んでまいります。

一方、平成18年5月の会社法施行に伴いディスクロージャーの信頼性を確保するため、開示企業における内部統制を充実し、経営者に有価証券報告書の開示が適切である旨の宣誓が義務付けられるとともに、財務報告に係る内部統制の有効性を評価した内部統制報告書の作成が平成20年4月以降義務付けられるなど、利用者や投資家保護の各種施策が進められております。

さらに、平成19年3月期からの自己資本比率の規制等を改定するバーゼルⅡの導入により、総合的な観点での健全性確保のための各種リスクを把握し、経営に必要な自己資本額を検討する「自己管理型のリスク管理」が求められています。

また、「地域密着型金融推進計画」の取組み集中期間が平成18年度に終了しましたが、平成19年度は新たに①「ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化」、②「事業価値を見極める融資手法

をはじめ中小企業に適した資金供給手法の活用」、③「地域の情報取組を活用した持続可能な地域経済への貢献」を策定して取組んでまいりました。平成20年度からスタートする「第11次長期経営計画」にも「地域密着型金融推進」の基本方針を織り込んで実行してまいります。

「コンプライアンス態勢の充実と強化」につきましては、コンプライアンスプログラムを策定し、それに基づき当行グループ挙げて実施するなど、当行の最重要課題としてコンプライアンス重視の行動を全役職員に定着させてまいりました。今後も更なる定着に向けた取組みを強化してまいります。なかでも、個人情報保護がコンプライアンスにおける主要課題のひとつであるとの認識の下、一層の管理態勢強化を図ってまいります。

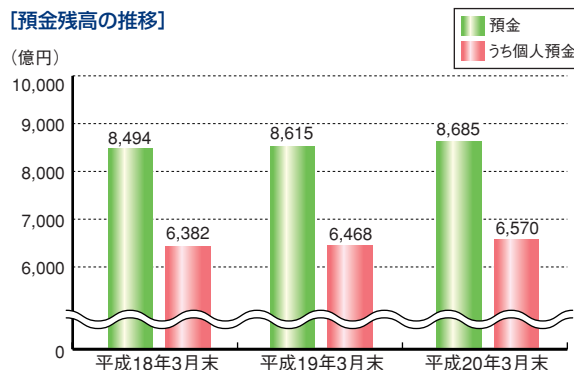
地域の皆さまに対しましては、これらの取組状況をディスクロージャー誌、マスコミ、ホームページ等を活用して適時適切に開示してまいります。

## 預金残高について

より一層地域に密着した営業活動を展開し、お客さまへのサービス向上を旨として営業基盤の拡充に努めました結果、個人国債等一部金融商品にシフトしましたが、平成20年3月末残高は前年同月末比70億円増加し8,685億円となりました。

同様に個人預金は前年同月末比102億円増加し6,570億円となりました。

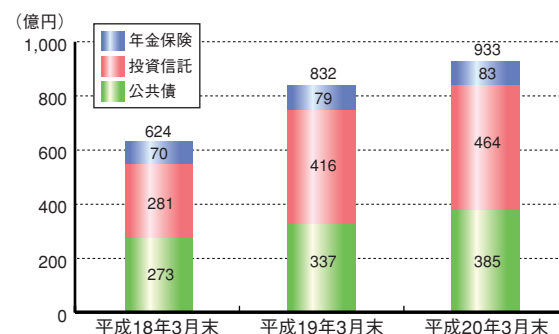
【預金残高の推移】



## 個人預り資産の推移

超低金利が長期化する中、お客さまの多様化する資産運用ニーズにお応えするため、年金保険、投資信託、公共債等の窓口販売を積極的に推進して預り資産の増強を図りました結果、残高は933億円となりました。

【個人預り資産残高の推移】

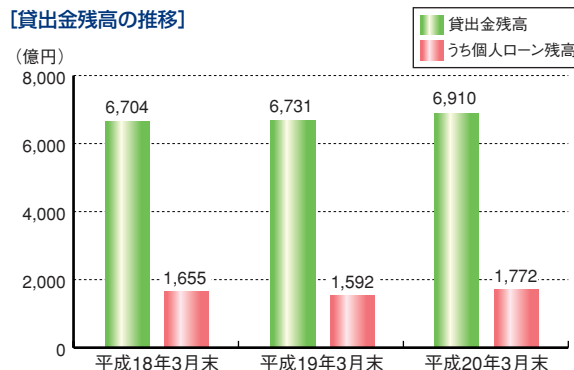


## 貸出金残高について

貸出金につきましては、個人向け住宅資金、地方公共団体ならびに地元中堅・中小企業を中心とした資金需要に積極的にお応えしてまいりました結果、平成20年3月末残高は前年同月末比179億円増加し6,910億円となりました。

また、個人ローンは住宅資金などの資金需要に積極的にお応えしました結果、平成20年3月末残高は前年同月末比179億円増加し1,772億円となりました。

【貸出金残高の推移】



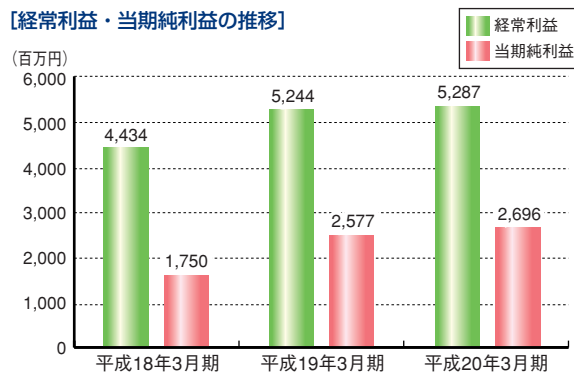
## 業績ハイライト（単体）

### 経常利益・当期純利益

貸出金利息がボリュームの増加等により増収となった反面、有価証券利息配当金等が減少したことにより資金収益は減少しましたが、株式等の売却益が増加したことにより、経常収益は、前年同期比4億3百万円増加し235億20百万円となりました。一方、不良債権処理費用の減少等がありました。一方、預金利息が増加したことにより、資金調達費用が増加したことから、経常費用は、前年同期比3億59百万円増加し182億32百万円となりました。この結果、経常利益は前年同期比43百万円増加し52億87百万円となりました。

以上の結果、当期純利益は、前年同期比1億19百万円増加し26億96百万円となりました。

【経常利益・当期純利益の推移】



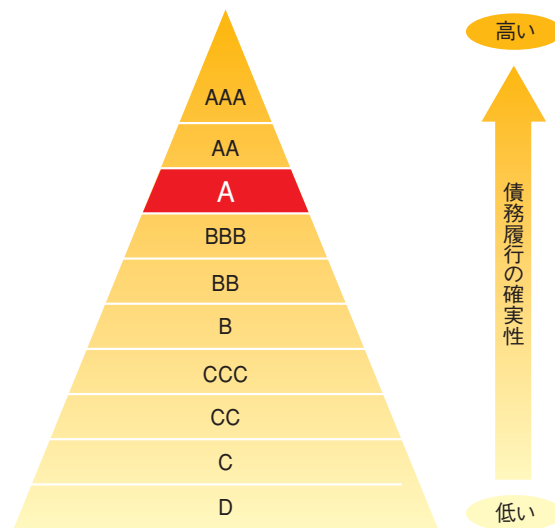
## 格付けについて

### 格付け機関より高い評価を得ています

当行は、株式会社日本格付研究所より、長期優先債務に対する格付「A（シングルAフラット）」を取得しておりましたが、平成20年2月の見直しにおいても同格付けを維持しております。今回の格付けの措置は、当行の堅実経営と透明性が適正に評価されたものと考えています。今後もさらに財務体質の健全性や営業力を強化し、皆さまの信頼にお応えしてまいります。

### 格付け

企業などが発行する債券（社債等）や銀行預金の元金・利息支払いの安全度を、第三者の格付け機関が判断し、記号で示したものです。企業の安全度を客観的に評価したものとして、重要な指標となっています。



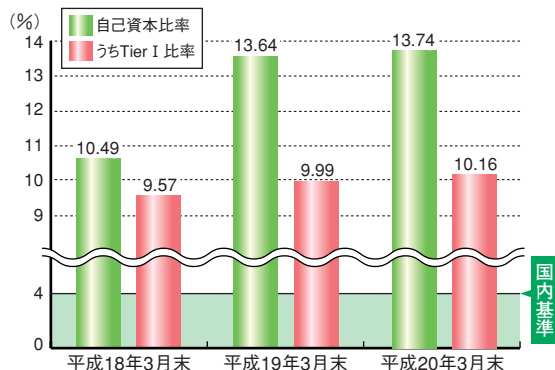
# 自己資本比率について

## 自己資本比率は健全基準を大幅にクリアする13.74%

新基準による当行の自己資本比率は13.74%と国内基準で求められている4%を大幅に上回っています。また、基本的項目（本来の自己資本）で算出したTier I 比率でも10.16%と国内基準の2倍以上の高い水準で推移しています。さらに子会社5社を含めた連結自己資本比率は14.20%と一層安定した水準を維持しております。当行はお客さまからの多様なニーズにお応えするため、今後も引き続き良質な資産の積み上げによる自己資本の充実に努めてまいります。

新基準とは平成19年3月末より適用された新BIS規制といわれるもので、信用リスクアセットの把握を精緻化するとともにオペレーショナルリスク量を加える等の改正がなされたものです。

【自己資本比率の推移(単体)】



※平成19年3月に、財務・経営体質の強化を図ることを目的として150億円の劣後ローンの借入を行っております。

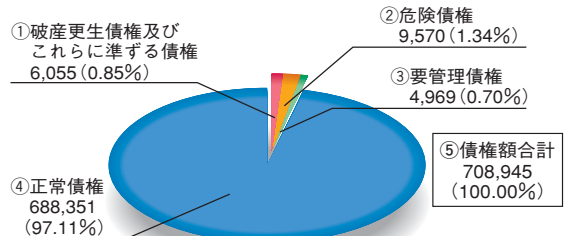
# 金融再生法開示債権

## 資産内容の一層の健全化に努めています

当行では、資産の健全性をより促進するために毎期厳格な自己査定を行い、適切な償却・引当を行うことに加え、お取引先に対する経営支援を強化し、債権内容の良化に努めています。

一定額以上の大口債務者について個社別に経営改善計画等に基づく今後の業績予想等により、将来のキャッシュフローを見積もり、引当金を計上するキャッシュフロー見積法を採用しております。

### 【金融再生法に基づく開示債権(平成20年3月末)】



(単位: 百万円)  
(%)は債権額合計に占める比率

## ●金融再生法に基づく開示債権

(単位: 百万円)

	平成18年3月末	平成19年3月末	平成20年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,649	6,372	6,055
危険債権	12,261	7,869	9,570
要管理債権	5,305	4,843	4,969
小計 (A)	25,216	19,085	20,594
正常債権	655,298	662,772	688,351
債権額合計 (B)	680,514	681,858	708,945
小計の債権額に占める割合 (A)/(B)	3.70%	2.79%	2.90%
保全額 (C)	23,309	17,433	17,626
貸倒引当金	9,112	6,543	6,434
担保・保証等	14,197	10,890	11,192
保全率 (C)/(A)	92.43%	91.34%	85.58%

# 地域密着型金融推進の取組み方針の進捗状況

## 取組み方針

### 1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

- ① 事業再生支援の強化
  - ・ 事業再生取組みの推進
- ② 創業・新事業の支援の強化
  - ・ 外部機関等の連携強化と外部機関を利用した取組み
- ③ 経営改善支援の強化
  - ・ 経営改善支援取組みの推進
- ④ 成長期・安定期・事業承継支援の強化
  - ・ M&A 業務の強化と拡大
  - ・ 事業承継支援の強化

## 平成19年度進捗状況

- ・ 事業再生取引先を当行の基準に基づき 12 先選定
- ・ 経営改善支援取組み先を 209 先選定して早期健全化に向け取組み開始
- ・ 実効性ある取組みを進めるため、経営（改善）計画策定を推進
- ・ 事業承継支援の取組みとして、三井住友銀行とコンサルタント業務を提携

### 2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の活用

- ① 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の推進
  - ・ 目利き能力の向上
  - ・ 定量的な財務情報の質の向上等に向けた取組み
  - ・ 資金化しづらい資産を活用した資金供給への取組み
- ② 中小企業に適した資金供給手法の活用
  - ・ コベナント等を活用した金融の取組み
  - ・ スコアリングモデル等の活用

- ・ お取引先から 19 先を選定して早期健全化を図るための目利き支援研修を実施
- ・ 目利き能力向上のため「取引先調書」の作成を徹底
- ・ 融資役席の目利き能力向上を図るため「経営改善支援の手引き」を作成
- ・ スコアリングを活用した無担保・第三者保証人不要の事業者向けローンの取組み

### 3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

- ① 地域の面的再生への取組み
  - ・ 地域経済全体を展望した地域ビジョン策定への支援
  - ・ ビジネスマッチング機能の強化と拡大
  - ・ コンサルティング業務の強化と拡大
- ② 地域活性化につながる多様なサービスの提供
  - ・ 地域を担う若い世代や高齢者への金融知識の普及
  - ・ 地域社会への貢献と地域社会への還元に向けた取組み

- ・ 富山大学学内研究「地域再生塾」へ地域活性化の取組みとして参画
- ・ 「FIT ネット商談会」を富山産業展示館等において開催
- ・ 富山県の「水と緑の森づくり」推進事業への支援
- ・ インターンシップ、体験学習等を実施
- ・ 種々なテーマで資産運用セミナーを開催

## ● 経営改善支援等の取組み実績（平成19年4月1日から平成20年3月31日）

	期初債務者数 A	経営改善支援 取組み先数 B	再生計画 策定先数 C	ランクアップ先数 D	経営改善支援 取組み率 B/A	再生計画策定率 C/B	ランクアップ率 D/B
正常先を除いたお取引先数	1,652先	209先	140先	13先	12.65%	66.98%	6.22%

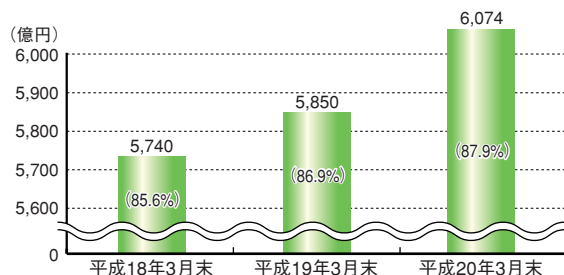
# 地域への貢献

## 富山県内向け貸出金の推移

当行は、地域経済の発展とともに歩む金融機関を目指し、地元富山県内における幅広い資金ニーズに積極的に応えております。平成20年3月末の富山県内向け貸出金残高は6,074億円、当行の貸出金全体に占める比率は87.9%となり、残高、シェアとも着実に上昇しております。

### 【富山県内向け貸出金の推移】

(グラフ内%は貸出金全体に占める比率)



## 公益信託「富山ファーストバンク社会福祉基金」の活動

普銀転換10周年事業として設立された公益信託富山ファーストバンク社会福祉基金では、平成12年の設立以来、住民参加型の社会福祉事業やボランティア活動等に助成しております。平成20年度までの助成金額合計は99団体、27,690千円となりました。

これからも多数の皆さまのご応募をお待ちしております。

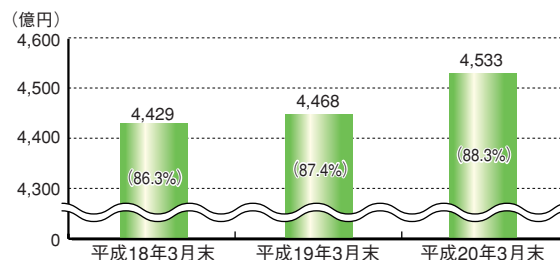
	平成18年度	平成19年度	平成20年度
助成先数	11団体	13	11
助成金額	3,450千円	3,600	3,500

## 富山県内中小企業等向け貸出金の推移

平成20年3月末の中小企業等に対する貸出金のうち、地元富山県内の中小企業等への貸出金残高は4,533億円、中小企業等貸出金全体に占める比率は88.3%となりました。今後も地域金融機関として地域経済の発展とともに歩んでまいります。

### 【富山県内中小企業等向け貸出金の推移】

(グラフ内%は中小企業等向け貸出金全体に占める比率)



## 財団法人 富山第一銀行奨学財団による支援

(財)富山第一銀行奨学財団では、学術研究活動支援を目的として、各教育機関へ助成活動を行っております。

平成20年度は富山県内の大学3校をはじめ、短大、高等専門学校等の30研究機関に総額13,220千円の助成を決定いたしました。また、昭和34年の財団設立以来行っている学生への奨学金の給付とは、平成20年度の2名を加え総数311名となりました。

		平成18年度	平成19年度	平成20年度
助成部門	助成先数	25機関	27	30
	助成金額	15,220千円	13,220	13,220
	奨学金	5,952千円	5,238	4,874
	金額計	21,172千円	18,458	18,094



## 小学生図画コンクールの開催

昭和38年以来、将来を担うこどもたちの健全な成長と一枚の図画を通して家族の絆を強めていただくことを目的に、毎年「小学生図画コンクール」を開催しております。(社)富山県教育会、(株)北日本新聞社、北日本放送(株)、(財)富山第一銀行奨学財団の協賛を得て、46回を数えました。今回は平成19年12月より作品募集を開始し、県内外157校から7,027点の応募があり、平成20年3月9日に審査結果発表、表彰式を行いました。



図画コンクール表彰式

## 五福支店の移転新築

平成20年3月17日、五福支店を移転新築オープンいたしました。昭和37年の営業開始以来45年経過し、老朽化が進んだこと等によるもので、新築店舗のコンセプトは次の通りです。

- ①前面をガラス張りにして、「クリア・サウンド・フェア」という当行の経営理念をイメージ的に表現した店舗
- ②周辺の景観とマッチした自然との一体感のある店舗
- ③ソーラーパネルを利用して電力負荷の軽減を図り、環境に配慮した企業イメージのPRできる店舗
- ④何よりも「行ってみたいくなる店舗」



## FITネットATMご利用手数料について

平成19年10月9日よりFITネット3行のキャッシュカードをお持ちのお客さまは、FITネット3行のATMで「お引出し」「ご入金」「残高照会」等が相互にご利用いただけ、しかも時間外手数料と提携手数料(他行手数料)が無料となりました。

- (1) 対象取引  
キャッシュカードによる「お引出し」「ご入金」「残高照会」「カード振込(振込手数料は必要です)」  
※法人カード等の一部カードは対象外となりますので、詳しくは窓口にお問合わせ下さい。
- (2) 対象ATM  
FITネット3行の全ATM  
(FITネット3行の各銀行が幹事でない共同ATMとコンビニATMは対象外です)

## 本人確認について

麻薬等の不正取引をはじめとする組織的な犯罪から得た資金の洗浄(「マネー・ローンダリング」といいます。)及びテロ資金供与の防止を行うことが、国際的に重要な課題となっております。

日本においても「犯罪収益移転防止法」により、お取引の際にはお客さまの本人確認を行うため、所定の公的証明が必要となりますのでご了承ください。

◎詳しくは窓口へお問合せください。

## 「振り込め詐欺」にご注意ください

振り込め詐欺が頻発しています。不審な請求があった場合は、ご家族や警察に相談して事実関係を確認した上で対処してください。

身に覚えのない返済請求などがあった場合も安易に振込等を行わないようご注意ください。不安な方は、最寄りの警察や消費生活センターなどにご相談ください。

## ATMご利用に関するお知らせ

当行のATMでは暗証番号の変更が可能です。

今後もお客さまに安心してお取引していただくため、第三者から推測され易い暗証番号をご使用の場合は、暗証番号を変更してくださるようお願い致します。

## 偽造・盗難キャッシュカード被害に対する補償について

当行では、「偽造カード等及び盗難カード等を用いて行われる不正な機械式預貯金払戻し等からの預貯金者の保護等に関する法律」の施行に伴い、偽造・盗難キャッシュカード被害に対する補償を行っております。

また、銀行界の自主的な取組みとして、盗難通帳やインターネット・バンキングによる不正な払戻しについても、補償対象とする準備をしております。

◎詳しくは窓口へお問合せください。

## 富山第一銀行ヘルプデスク

盗難・紛失等のトラブルはここにお電話を！  
フリーダイヤル 0120-552495  
TEL 076-433-7717

24時間  
対応!

## 連結貸借対照表

(平成20年3月31日現在)

(単位：百万円)

科目	金額
<b>資産の部</b>	
現金預け金	12,500
コールローン及び買入手形	15,500
買入金銭債権	91
商品有価証券	188
金銭の信託	1,500
有価証券	267,309
貸出金	678,257
外国為替	1,302
その他資産	7,317
有形固定資産	18,444
建物	1,644
土地	6,867
その他の有形固定資産	9,932
無形固定資産	623
その他の無形固定資産	623
繰延税金資産	2,470
支払承諾見返	6,073
貸倒引当金	△9,226
資産の部合計	1,002,353
<b>負債の部</b>	
預金	868,162
譲渡性預金	19,540
コールマネー及び売渡手形	10,317
借入金	18,059
外国為替	0
その他負債	7,051
役員賞与引当金	24
退職給付引当金	3,374
役員退職慰労引当金	448
睡眠預金払戻損失引当金	121
偶発損失引当金	17
再評価に係る繰延税金負債	1,548
支払承諾	6,073
負債の部合計	934,739
<b>純資産の部</b>	
資本金	8,000
資本剰余金	5,433
利益剰余金	44,124
自己株式	△206
株主資本合計	57,350
その他有価証券評価差額金	4,094
繰延ヘッジ損益	0
土地再評価差額金	1,867
評価・換算差額等合計	5,961
少数株主持分	4,301
純資産の部合計	67,613
負債及び純資産の部合計	1,002,353

## 連結損益計算書

(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで) (単位：百万円)

科目	金額
経常収益	28,581
資金運用収益	19,084
貸出金利息	12,749
有価証券利息配当金	6,165
コールローン利息及び買入手形利息	35
預け金利息	2
その他の受入利息	130
役務取引等収益	2,175
その他業務収益	5,988
その他経常収益	1,333
経常費用	22,762
資金調達費用	3,552
預金利息	3,067
譲渡性預金利息	25
コールマネー利息及び売渡手形利息	68
借入金利息	359
その他の支払利息	31
役務取引等費用	1,058
その他業務費用	4,384
営業経費	11,642
その他経常費用	2,125
貸倒引当金繰入額	1,852
その他の経常費用	273
経常利益	5,819
特別利益	431
固定資産処分益	5
償却債権取立益	426
特別損失	414
固定資産処分損	14
減損損失	268
その他の特別損失	131
税金等調整前当期純利益	5,836
法人税、住民税及び事業税	2,248
法人税等調整額	607
少数株主利益	260
当期純利益	2,719

## 連結株主資本等変動計算書

(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで) (単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
前連結会計年度末残高	8,000	5,433	41,699	△ 181	54,950
当連結会計年度変動額					
剰余金の配当			△ 454		△ 454
当期純利益			2,719		2,719
自己株式の取得				△ 34	△ 34
自己株式の処分				9	9
土地再評価差額金の取崩			159		159
株主資本以外の項目の当連結会計年度変動額(純額)					
当連結会計年度変動額合計	-	-	2,424	△ 24	2,399
当連結会計年度末残高	8,000	5,433	44,124	△ 206	57,350

	評価・換算差額等				
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	少数株主持分
前連結会計年度末残高	13,822	0	2,027	15,849	4,158
当連結会計年度変動額					
剰余金の配当					△ 454
当期純利益					2,719
自己株式の取得					△ 34
自己株式の処分					9
土地再評価差額金の取崩					159
株主資本以外の項目の当連結会計年度変動額(純額)	△9,728	0	△ 159	△9,888	143
当連結会計年度変動額合計	△9,728	0	△ 159	△9,888	143
当連結会計年度末残高	4,094	0	1,867	5,961	4,301

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 第97期末 貸借対照表

(平成20年 3月31日現在)

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
<b>資産の部</b>		<b>負債の部</b>	
現金預け金	12,469	預金	868,594
現金	8,613	当座預金	38,124
預け金	3,856	普通預金	225,934
コールローン	15,500	貯蓄預金	35,699
買入金銭債権	91	通知預金	5,646
商品有価証券	188	定期預金	545,057
商品国債	152	定期積金	7,582
商品地方債	36	その他の預金	10,548
金銭の信託	1,500	譲渡性預金	19,540
有価証券	258,637	コールマネー	10,317
国債	61,053	借入金	15,000
地方債	27,345	借入金	15,000
社債	40,049	外国為替	0
株式	43,240	売渡外国為替	0
その他の証券	86,948	未払外国為替	0
貸出金	691,076	その他負債	5,603
割引手形	29,971	未決済為替借	155
手形貸付	62,827	未払法人税等	971
証書貸付	518,668	未払費用	2,469
当座貸越	79,608	前受収益	543
外国為替	1,302	従業員預り金	248
外国他店預け	911	給付補てん備金	7
買入外国為替	307	金融派生商品	229
取立外国為替	83	その他の負債	977
その他資産	3,549	役員賞与引当金	24
未決済為替貸	87	退職給付引当金	3,362
前払費用	32	役員退職慰労引当金	448
未収収益	1,725	睡眠預金払戻損失引当金	121
金融派生商品	237	偶発損失引当金	17
その他の資産	1,466	再評価に係る繰延税金負債	1,548
有形固定資産	9,556	支払承諾	6,073
建物	1,565	負債の部合計	930,652
土地	6,801	<b>純資産の部</b>	
その他の有形固定資産	1,189	資本金	8,000
無形固定資産	44	資本剰余金	5,430
その他の無形固定資産	44	資本準備金	5,430
繰延税金資産	2,629	利益剰余金	43,930
支払承諾見返	6,073	利益準備金	2,171
貸倒引当金	△ 8,896	その他利益剰余金	41,758
		別途積立金	36,360
		繰越利益剰余金	5,398
		自己株式	△ 206
		株主資本合計	57,154
		其他有価証券評価差額金	4,051
		繰延ヘッジ損益	0
		土地再評価差額金	1,867
		評価・換算差額等合計	5,918
		純資産の部合計	63,072
資産の部合計	993,724	負債及び純資産の部合計	993,724

## 第97期 損益計算書

(平成19年 4月 1日から平成20年 3月31日まで) (単位：百万円)

科目	金額
<b>経常収益</b>	23,520
資金運用収益	18,941
貸出金利息	12,863
有価証券利息配当金	5,909
コールローン利息	35
預け金利息	1
その他の受入利息	130
役員取引等収益	2,168
受入為替手数料	819
その他の役員収益	1,348
その他業務収益	1,109
外国為替売買益	340
商品有価証券売却益	9
国債等債券売却益	489
その他の業務収益	269
その他経常収益	1,301
株式等売却益	915
金銭の信託運用益	15
その他の経常収益	370
<b>経常費用</b>	18,232
資金調達費用	3,500
預金利息	3,068
譲渡性預金利息	25
コールマネー利息	68
借入金利息	306
その他の支払利息	31
役員取引等費用	1,084
支払為替手数料	327
その他の役員費用	756
その他業務費用	89
国債等債券売却損	6
国債等債券償還損	49
その他の業務費用	34
営業経費	11,496
その他経常費用	2,061
貸倒引当金繰入額	1,860
貸出金償却	0
株式等償却	151
その他の経常費用	49
<b>経常利益</b>	5,287
特別利益	428
固定資産処分益	5
償却債権取立益	423
特別損失	414
固定資産処分損	14
減損損失	268
その他の特別損失	131
税引前当期純利益	5,302
法人税、住民税及び事業税	2,120
法人税等調整額	485
当期純利益	2,696

## 第97期 株主資本等変動計算書

(平成19年 4月 1日から平成20年 3月31日まで)

(単位：百万円)

	株主資本										評価・換算差額等			純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計	其他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
		資本準備金	資本剰余金合計		別途積立金	繰越利益剰余金	利益剰余金合計							
前事業年度末残高	8,000	5,430	5,430	2,081	33,860	5,587	41,528	△ 181	54,777	13,772	0	2,027	15,799	70,576
当事業年度変動額				90		△ 90	-	-	-					-
利益準備金の積立				90		△ 90	-	-	-					-
別途積立金の積立					2,500	△ 2,500								
剰余金の配当						△ 454	△ 454	△ 454	△ 454					△ 454
当期純利益						2,696	2,696		2,696					2,696
自己株式の取得								△ 34	△ 34					△ 34
自己株式の処分								9	9					9
土地再評価差額金の取崩						159	159		159					159
株主資本以外の項目の当事業年度変動額(純額)										△ 9,721	0	△ 159	△ 9,880	△ 9,880
当事業年度変動額合計	-	-	-	90	2,500	△ 189	2,401	△ 24	2,376	△ 9,721	0	△ 159	△ 9,880	△ 7,503
当事業年度末残高	8,000	5,430	5,430	2,171	36,360	5,398	43,930	△ 206	57,154	4,051	0	1,867	5,918	63,072

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

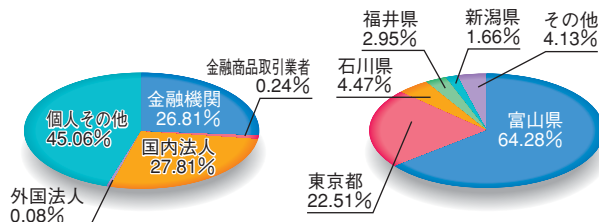
# 株式のご案内

# 役員 (平成20年6月30日現在)

## 1. 株式の状況 (平成20年3月31日現在)

(1) 発行する株式の総数	180,000,000株
(2) 発行済株式の総数	60,809,700株
(3) 当期中の名義書換件数	550件
(4) 当期中の名義書換株数	1,702,227株
(5) 株主数	5,715名

### 【所有者別株式数】



## 2. 決算日

毎年3月31日

## 3. 定時株主総会

毎年6月に開催いたします。

## 4. 配当金受領株主確定日

- (1) 利益配当金 毎年3月31日
- (2) 中間配当金 毎年9月30日

なお、配当金のお受け取りには、お近くの当行本支店の預金口座へ振込のご指定をいただきますと、お受け取りが早くてまちがひもなく便利です。

## 5. 基準日

定時株主総会については3月31日といたします。  
その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。

## 6. 公告掲載新聞名

富山市において発行する北日本新聞

## 7. 株式取扱手数料

- (1) 株式名義書換 ..... 無料
- (2) 新券交付 ..... 株券1枚につき200円
- (3) 株券喪失登録 ..... 1件につき 3,000円  
株券1枚につき360円

## 8. 株主名簿管理人・事務取扱場所・取次所

- (1) 株主名簿管理人  
(〒100-0005) 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社
- (2) 同事務取扱場所  
(〒100-0005) 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
- (3) 同 連 絡 先 (郵便物送付先及び電話照会先)  
(〒137-8081) 東京都江東区東砂七丁目10番11号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-232-711(フリーダイヤル)
- (4) 同 取 次 所  
三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店

## 取締役

取締役頭取	金 岡 純 二
常務取締役	福 原 祥 二
常務取締役	武 隈 光 男
常務取締役	岡 本 諦 観
常務取締役	橋 本 一 次
取締役	稲 垣 義 雄
取締役	藤 岡 正 紀
取締役	南 茂 敬
取締役	本 多 正 文
取締役	浅 井 澄 夫
取締役	浅 野 博 文

## 監査役

常勤監査役	平 井 彦 次 郎
常勤監査役	津 根 憲 正
監査役	梅 沢 直 正
監査役	金 岡 克 己

## 執行役員

執行役員	藤 澤 繁 幸
------	---------

## 連結子会社の状況 (平成20年3月31日現在)

会社名/本店所在地	業務内容	資本金	設立年月日
富山ファースト・ビジネス(株) 富山市奥田本町6番35号(富山ファイナンスビル内)	現金などの精査・整理 労働者派遣事業等	百万円 10	昭和63年2月13日
富山ファースト・リース(株) 富山市掛尾町626番地(ファーストバンク・グリーンビル5F)	リース業務等	30	昭和59年12月1日
富山ファースト・ディーシー(株) 富山市掛尾町626番地(ファーストバンク・グリーンビル6F)	クレジットカード 信用保証業務等	20	昭和62年3月18日
富山ファースト機販(株) 富山市掛尾町626番地(ファーストバンク・グリーンビル5F)	リース業務等	10	平成元年11月28日
(株)富山ファイナンス 富山市新坂町2番地24	信用保証業務等	10	昭和29年10月5日

# ファースト・バンク店舗のご案内 (平成20年5月31日現在)

## 富山県内 (56カ店)

★本店営業部	富山市総曲輪二丁目2番8号	(076) 424-1211
本店営業部総曲輪出張所	同 総曲輪一丁目7番15号	(076) 442-8012
★ニューセンター支店	同 牛島新町5番5号	(076) 444-8111
★富山南センター支店	同 掛尾町626番地ファーストバンク グリーンビル2F	(076) 424-1470
グリーンビル・ ローンセンター支店	同 掛尾町626番地ファーストバンク グリーンビル1F	(076) 422-6100
●富山駅前支店	同 新富町一丁目4番7号	(076) 441-4466
●堤町支店	同 堤町通り二丁目2番15号	(076) 423-7691
●石金支店	同 石金三丁目1番1号	(076) 424-1786
●五福支店	同 五福1916番地	(076) 431-8086
●小泉支店	同 西中野本町1番10号	(076) 423-8381
●下新支店	同 千代田町9番14号	(076) 432-3651
●東町支店	同 東町一丁目5番1号	(076) 421-2311
岩瀬支店	同 東岩瀬町295番地	(076) 437-7124
水橋支店	同 水橋町25番地の4	(076) 478-2141
堀支店	同 下堀54番地	(076) 423-2230
問屋町支店	同 問屋町二丁目11番38号	(076) 451-1177
荏原支店	同 向新庄200番27	(076) 423-8540
月岡支店	同 開発201番地	(076) 429-5511
根塚町支店	同 新根塚町一丁目5番25号	(076) 491-2233
針原支店	同 金泉寺247番地	(076) 451-2111
呉羽支店	同 呉羽町7162番地の5	(076) 436-1122
●山室支店	同 山室187番地の9	(076) 492-1710
北の森支店	同 森三丁目2番11号	(076) 437-5000
鷺坂支店	同 婦中町分田88番地の4	(076) 422-1170
●婦中支店	同 婦中町速星818番地	(076) 466-2121
●八尾支店	同 八尾町東町2231番地	(076) 454-3141
大沢野支店	同 上大久保1899番地	(076) 467-2336
上滝支店	同 上滝288番地	(076) 483-1311
立山支店	中新川郡立山町五百石16番地の1	(076) 463-1235
上市支店	同 上市町三日市47番地の15	(076) 473-1230
●滑川支店	滑川市下小泉町75番地の4	(076) 475-3101
★魚津支店	魚津市中央通り一丁目7番9号	(0765) 24-1234
魚津駅前支店	同 上村木一丁目1番25号	(0765) 24-4433
●黒部支店	黒部市牧野83番地の1	(0765) 52-1230
●宇奈月支店	同 宇奈月温泉243番地	(0765) 62-1019
入善支店	下新川郡入善町入膳5430番地	(0765) 72-1188

泊支店	下新川郡朝日町平柳688番地	(0765) 82-1155
★高岡支店	高岡市丸の内1番12号	(0766) 21-3130
★イオンFB支店	同 下伏間江383番地	(0766) 27-1231
●高岡中央支店	同 木舟町80番地1	(0766) 22-5678
●昭和町支店	同 昭和町三丁目3番20号	(0766) 23-7337
清水支店	同 清水町二丁目3番24号	(0766) 24-2526
中川支店	同 東中川町1番34号	(0766) 24-6363
大野支店	同 大野158番地の1	(0766) 23-2353
福岡支店	同 福岡町下糞385番地	(0766) 64-5800
太閤山支店	射水市中太閤山一丁目1番地6	(0766) 56-3688
大門支店	同 大門104番地の3	(0766) 52-5507
●新湊支店	同 中新湊13番5号	(0766) 84-4124
氷見支店	氷見市丸の内10番24号	(0766) 74-1600
氷見南支店	同 柳田2081番地の4	(0766) 91-1200
●砺波支店	砺波市本町2番27号	(0763) 32-3363
●福野支店	南砺市福野1320番地1	(0763) 22-2151
城端支店	同 城端158番地1	(0763) 62-1204
井波支店	同 山見1739番地17	(0763) 82-1525
福光支店	同 福光7367番地	(0763) 52-1211
●石動支店	小矢部市本町2番4号	(0766) 67-0581

## 富山県外 (10カ店)

★金沢支店	金沢市尾山町1番8号	(076) 221-6131
泉支店	同 泉二丁目6番7号	(076) 242-1881
東大通支店	同 元町二丁目15番15号	(076) 251-5911
糸魚川支店	糸魚川市本町9番9号	(025) 552-1711
●直江津支店	上越市五智一丁目1番27号	(025) 543-3771
●長岡支店	長岡市城内町二丁目2番地1	(0258) 33-4810
●神岡支店	飛騨市神岡町船津1201番地の3	(0578) 82-1031
●高山支店	高山市本町三丁目58番地	(0577) 32-2820
★東京支店	東京都千代田区神田岩本町2番地	(03) 3256-6311
★大阪支店	大阪市西区靉本町一丁目9番15号	(06) 6443-4651

★印…外国為替取扱店

●印…外貨両替取扱店

## 店舗外キャッシュサービスコーナーのご案内 (62カ所)(平成20年5月31日現在)

### 富山市

- 富山第一銀行総合事務センター
- アーバンプレイス
- 富山赤十字病院
- ★ J R 富山駅
- ★ マリエトやま
- ★ 高志会館
- 富山県庁
- 富山市役所
- ★ ショッピングシティアピア
- 富山市民病院
- ★ 越州村
- ★ アビタ富山店
- ★ 本郷町
- ★ グリーンモール山室
- ★ 大阪屋北新町店
- 富山県立中央病院
- ★ アビタ富山東店
- 富山機械工業センター
- 富山県高志リハビリテーション病院
- 済生会富山病院
- ★ 北の森ショッピングタウン
- ★ 水橋ミュージズ

- ★ サンショウ石坂店
- 富山企業団地
- 富山大学(学生会館内)
- 富山大学附属病院
- ポートルラムスクエア
- ★ ファボーレ
- 婦中铁工業団地
- ★ 笹倉
- ★ J R 八尾駅前
- ★ グリーンバレー大沢野
- 富山国際大学

### 立山町

- ★ 立山ナビオ前

### 滑川市

- ★ エール滑川
- ★ バスタ前
- ★ ブラント3滑川店

### 魚津市

- ★ アップルヒル
- ★ アビタ魚津店

### 黒部市

- ★ チューリップ黒部店前
- ★ メルシー黒部

- ★ アビタ黒部店

### 朝日町

- ★ 荒川

### 入善町

- ★ 入善コスモ21

### 高岡市

- ★ J R 高岡駅
- ★ 高岡サティ
- ★ ジャスコ高岡店
- ★ イオン高岡

### 射水市

- ★ アイシン軽金属
- ★ 太閤山バスコ
- ★ アル・プラザ小杉
- ★ イータウン
- 三精工業前
- ★ 西新湊

### 氷見市

- ★ 氷見ブラファ

### 砺波市

- ★ アビタ砺波店
- ★ ジャスコ砺波店
- ★ サンコー砺波中央店

### 南砺市

- ★ 福野ア・ミュー
- 南砺中央病院

### 小矢部市

- ★ ユニー小矢部店

### 飛騨市

- ★ ハロー神岡店

○…土曜日稼働店

○…土曜日・日曜日稼働店

★…祝日稼働店

その他、北國銀行、福井銀行のFITネットATMでの入出金が無料でご利用できます。(11頁のお知らせを参照下さい)

### 住宅ローン相談所のご案内

ローン専用フリーダイヤル 0120-161665

#### ■グリーンビル・ローンセンター支店

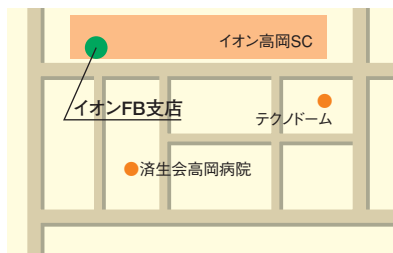
TEL(076)422-6100



平日 9時～19時  
土・日・祝日 10時～17時

#### ■イオンFB支店

TEL(0766)27-1231



平日 9時～20時  
土・日・祝日 10時～17時

#### ■魚津駅前支店

TEL(0765)24-4433



平日 9時～17時  
土・日・祝日 10時～16時